

受贈図書, 平成十八年度国文学科講義題目,
国文学科平成十七年度行事, 編集後記, 執筆者紹介,
奥付

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-11-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://osaka-shoin.repo.nii.ac.jp/records/4736

- | | | | | | | | | | |
|------------|------|--------|-------------|-----------|-----------|------------|------------|--------|------|
| 明治大学 | 日本文学 | 32号 | 明治大学日本文学研究会 | 言語文化研究所年報 | 99(1997) | 語文研究 | 99(1997) | 31号 | |
| 京都大學 | 日本文學 | 17号 | 三重大學日本語文學 | 言語文化研究所年報 | 16号 | 武庫川大學 | 國文 | 66・67号 | |
| 九州大學 | 日本文學 | 17号 | 三重大學日本語文學 | 言語文化研究所年報 | 16号 | 武庫川大學 | 國文 | 66・67号 | |
| 明治大學 | 日本文學 | 32号 | 三重大學日本語文學 | 言語文化研究所年報 | 16号 | 武庫川大學 | 國文 | 66・67号 | |
| 大阪府立大學 | 日本文學 | 11号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 日本文學 | 國文 | 49号 | |
| 大阪市立大學 | 日本文學 | 31号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 大阪教育大學 | 國語 | 31号 | |
| 大阪教育大學 | 日本文學 | 11号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 大阪教育大學 | 國語 | 31号 | |
| 東海大學 | 日本文學 | 4・5号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東海大學 | 國語 | 31号 | |
| 東京大學 | 國文學 | 12号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東京大學 | 國文學 | 12号 | |
| 帝塚山學院大學 | 日本文學 | 37号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 帝塚山學院大學 | 國語 | 37号 | |
| 東北大學 | 日本文學 | 45号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東北大學 | 國語 | 45号 | |
| 高崎市方言歷史館紀要 | 日本文學 | 16号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 高崎市方言歷史館紀要 | 日本文學 | 16号 | |
| 帝京大學 | 日本文學 | 12号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 帝京大學 | 日本文學 | 12号 | |
| 日本文學 | 國文學 | 1号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 日本文學 | 國文學 | 1号 | |
| 筑波大學 | 日本文學 | 23号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 筑波大學 | 日本文學 | 23号 | |
| 東京女子大學 | 日本文學 | 19号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東京女子大學 | 日本文學 | 19号 | |
| 德島文理大學 | 日本文學 | 22号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 德島文理大學 | 日本文學 | 22号 | |
| 德島大學 | 國語 | 12号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 德島大學 | 國語 | 12号 | |
| 大谷女子大學 | 日本文學 | 35・36号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 大谷女子大學 | 日本文學 | 35・36号 | |
| 大阪教育大學 | 日本文學 | 12号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 大阪教育大學 | 日本文學 | 12号 | |
| 大阪市立大學 | 日本文學 | 16号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 大阪市立大學 | 日本文學 | 16号 | |
| 大阪教育大學 | 日本文學 | 1号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 大阪教育大學 | 日本文學 | 1号 | |
| 東京大學 | 國文學 | 19号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東京大學 | 國文學 | 19号 | |
| 帝塚山學院大學 | 日本文學 | 37号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 帝塚山學院大學 | 日本文學 | 37号 | |
| 東北大學 | 日本文學 | 45号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東北大學 | 日本文學 | 45号 | |
| 高崎市方言歷史館紀要 | 日本文學 | 16号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 高崎市方言歷史館紀要 | 日本文學 | 16号 | |
| 帝京大學 | 日本文學 | 12号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 帝京大學 | 日本文學 | 12号 | |
| 日本文學 | 國文學 | 1号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 日本文學 | 國文學 | 1号 | |
| 筑波大學 | 日本文學 | 43号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 筑波大學 | 日本文學 | 43号 | |
| 東洋大學 | 日本文學 | 42・43号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東洋大學 | 日本文學 | 42・43号 | |
| 東京都立大學 | 日本文學 | 48・49号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東京都立大學 | 日本文學 | 48・49号 | |
| 東京都立大學 | 日本文學 | 48・49号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東京都立大學 | 日本文學 | 48・49号 | |
| 東洋大學 | 日本文學 | 48・49号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 東洋大學 | 日本文學 | 48・49号 | |
| 筑波大學 | 日本文學 | 48・49号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 筑波大學 | 日本文學 | 48・49号 | |
| 筑波大學 | 日本文學 | 48・49号 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 筑波大學 | 日本文學 | 48・49号 | |
| 昭和女子大學 | 日本文學 | 42号 | 昭和女子大學 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 昭和女子大學 | 日本文學 | 42号 |
| 鶴見大學 | 日本文學 | 40号 | 鶴見大學 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 鶴見大學 | 日本文學 | 40号 |
| 鶴見大學 | 日本文學 | 43号 | 鶴見大學 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 鶴見大學 | 日本文學 | 43号 |
| 鶴見大學 | 日本文學 | 10号 | 鶴見大學 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 鶴見大學 | 日本文學 | 10号 |
| 都留文科大學 | 日本文學 | 42号 | 都留文科大學 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 都留文科大學 | 日本文學 | 42号 |
| 鶴見大學 | 日本文學 | 150号 | 鶴見大學 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 鶴見大學 | 日本文學 | 150号 |
| 安田女子大學 | 日本文學 | 150号 | 安田女子大學 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 安田女子大學 | 日本文學 | 150号 |
| 横浜國大國語研究 | 日本文學 | 24号 | 横浜國大國語研究 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 横浜國大國語研究 | 日本文學 | 24号 |
| 入江春行 | 日本文學 | 168号 | 入江春行 | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 入江春行 | 日本文學 | 168号 |
| 上芳文化研究センター | 日本文學 | 7号 | 上芳文化研究センター | 日本文學 | 言語文化研究所年報 | 11号 | 上芳文化研究センター | 日本文學 | 7号 |

平成十八年度国文学科講義題目

書写 A・B	漢字書法 C・D
創作法 A	調和体書法
創作法 B・C	
中国書道史	
日本書道史	
書論 A・B	
書の鑑賞 A・B	
日本語の歴史	
日本語学史	
般言語学	
対照言語学	
音声言語学	
日本語の音声と音韻	
社会言語学	
言語生活	
心理言語学	
日本語教育学	
日本語教育事情	
同右	
日本語教授法	

莊司	育子	湯通堂	誠
長谷川	ユリ	長谷川	ユリ
有田	節子	有田	節子
宮崎	彰夫	宮崎	彰夫
森嶽	隆一	森嶽	隆一
宮崎	彰夫	宮崎	彰夫
松本	宏揮	松本	宏揮
森嶽	隆一	森嶽	隆一
森嶽	隆一	森嶽	隆一
衣畠	智秀	衣畠	智秀
衣畠	智秀	衣畠	智秀
大和シゲミ	大和シゲミ	大和シゲミ	大和シゲミ
千田俊太郎	千田俊太郎	千田俊太郎	千田俊太郎

文系の学科が「冬の時代」と言われている。その背景には、人間にとって最も基本となるべき「こころ」や「ことば」を、モノサシで測れないからと軽視するような世間の風潮があるのでないだろうか。

平成十八年度に、国文学科からは現役の学生を含めて三名の公立学校教員採用試験合格者が生まれた。

彼女達だけでなく、一般企業への就職や大学院への進学を決めた学生諸君の、努力を継続させた若さに敬意を表すとともに、私達教員は、常に新鮮な思考力をもって研究に取り組み、柔軟な教育力をもって学生達と双方向的に学んでいく必要があろう。

このたびは、名誉教授である西木忠一・石川真弘の両先生に御寄稿いただき、充実した号にできたことに感謝申し上げたい。(会議・書類の多さに追われている立場として、誠にありがたい次第である)。

(国文学科長 谷垣伊太雄)

執筆者紹介

中 周子 本 学 教 授

蜷川恭子 本学国文学科・平成十三年三月卒業

和歌山大学大学院修士課程修了

西木忠一 本学名誉教授

石川真弘 本学名誉教授

高橋和幸 本学助教授

樟蔭国文学 第四十四号

平成十九年三月一日発行

大阪樟蔭女子大学
編集者 国語国文学会
(代表者 谷垣伊太雄)

大阪市福島区天神町北一四十六

印刷所 株式会社 信利

電話 06(67)3-83

五七七一八五五〇

東大阪市菱屋西四十丁目二番二六号
大阪樟蔭女子大学国文学研究室内

大阪樟蔭女子大学
国語国文学会
発行所 大阪樟蔭女子大学
電話 06(67)3-83